



先日、ペット犬を車内に4時間ほど放置したところとして、動物保護法違反（虐待）で書類送検されたという新聞記事を

読んだ。近くを通りかかった人がぐつたりして居る犬を見つけ警察に連絡し発覚したが、幸いにも命だけは助かつたという。私はかねてから、「動物保護法」が、「人間による動物の虐待

防止・人間と動物の共生を目指し制定された法律」であるといつことはほんやりとは認識していたものの、具体的にはよく分からなかつた。しかし、我が家にもペットの鳥がいることから無関心ではいられない思い、ネットで調べてみた。

対象となる動物は、その人が占有している哺乳類、鳥類、爬虫類などということとなつており、これらの動物には「適切な環境を与え、周辺環境への配慮をする」となじが基本的な飼育条件となつてゐた。

はたして我が家は鳥はJの条件を満たして居るのだろうか。本来鳥は、大自然の中で自由に飛んで、Jなどだと思つたが、鳥がJで飼うことと自体虐待に相当あるよ／＼にも思えてきた。

やうに私たちの日常はどうえば、牛や豚や鶏の命を、毎日数知れないほど奪つて生きてしまふ。まさに人間の都合によつてのみ動物の命が図られてしる事実にも気づかれてく／＼のだ。ましてや蚊や蟻、百足の命などもなれば人間の田には微塵も見えてはい／＼のだ。むしろ殺すことに快感を覚えるくらいのものだ。

本来、地球上に生きるすべての命は、人間も命を平等でな

ければならない。自分の都合に合わせた「感謝」だけで決して済ましてはならない重い問題だと思つ。「動物保護法」はJの基本を改めて考えてみる良い機縁となつた。

今年、六月の誕生日を迎えて九〇歳になつたといつ緋佐子さん。理容師となつて七一年田を迎える。昭和三十三年に結婚。三人の女の子をもうけたが、昭和五十八年には夫の博和さんを五十一歳といつ若さじとし／＼したといつ。Jの時緋佐子さんは四十七歳。末子は中学一年生の育ちばかりであったといつ。

そして、その後の苦労の多い生活を支えてきたのは、やはりJ廿人と共に営んできた理容師としての道であつた。以来、常連のお客さんを中心にして、いつも元気に営業が続けられてい／＼。シャキ、シャキと心地よい鍼の音が今日も店に響く。

現在では孫が六人、ひ孫が五人い／＼。お正月ともなれば、親族全員が集合する。その数なんと一十三人。一月一日には、Jの主人の月命日でもあり、お参りに伺つたが、仏間八畳と隣の部屋八畳はすし詰めの状態となつてしまつ。集合のタイミングさえ日々ほとばしりみんな一緒に勤めをするのだが、そんな様子を嬉しそうに見つめる緋佐子さんを見てい／＼と、私もなぜか幸せな気分になつてしまつのだ。



今日も元気に腕を振るう  
緋佐子さん。若々しいですね。

緋佐子さんに七十岁以上も続けてい／＼られた秘訣は？とお尋ねするJ、「健康の為でですかね」と答へられる。私が緋佐子さんを見てい／＼思つことは、体の健康を願われて／＼Jのことはもちろんであります。その健康の源になつて／＼JのJは、やはりお店というホームページ「ワンド」があるからだ／＼Jと思つて／＼。自分が自分でい／＼れるJの場所、生きる意欲が感じられるJの場所と、長い歴史の中で育まれてきいたものがあるからではないだ／＼Jか。お客さんとの会話を楽しみ、通りすがりの人と言葉を交す。そんな平凡な日常に心の安らぎと、今では失われていく大切なJが感じとりれ、それが生きる喜びと健康の原点となつて／＼JのJではな／＼Jと思われるのでした。

去る九月二十日(土)午後一時～五時十分まで「丸福寿」において門徒

研修会・教務所長巡回が開かれました。

光受寺からは住職および門徒会員である責任役員の水野田出夫様、総代の三輪 豊様に「出席していただきました。

研修会においては「岐阜高山教区 宗祖親鸞聖人」誕生八百五十年・立教開宗八百年「協賛事業計画」に向けて素案がまとめられ、具体的なテーマとして「南無阿弥陀仏 人

じ生まれた」との意味をたずねて「」とそれを「」とから、その具体的な重点施策の一つである「回朋唱和の推進」についての研修となりました。

講師として廣専寺住職によつて『正信偈・三淘 念仏 弥陀成仏』六首の和讃』をプロジェクターを使って「」指導いただきました。

一〇一八年の三月一八日(日)には高山別院において音楽法要が、一〇一八年五月一四日(日)は岐阜別院において法要が執り行われる予定です。その折にはぜひ「」参拝いただき、聖人の「」遺徳を偲ながら、正信偈を唱和していただけます。

その後、教務所長からの来年度の宗務改革等についての報告があり、有志による「門徒との懇親会となりました。光受寺からは住職が参加いたしました。

## 今月の掲示板

自力とは

自分の努力を誇つて「」道です。

他力とは

努力で自分の自分を喜んで「」道です。

宮城 頸



### 今年の報恩講は

第一回曜日(祝)に変更となりました。

前年度の総会において「」承認いただきましたように本年の報恩講は第一回曜日から第一回曜日へと変更となりました。変更理由は、報恩講当日に市のマラソン大会が開かれ、交通規制が引かれる」とから、参拝に支障が生じるからと「」です。

本年も多くの方に参拝いただきました。

### お知らせ

お寺サロン……………十月十六日(木)午後1時半より  
会場 廣専寺

光受寺学習会……………十月十八日(土)午後2時より  
「歎異抄」第14章  
ユーチューブ

新聞原稿募集中……………内容は自由です。「」協力よろしく  
お願いします。